

# 城下町

## — 人吉市 —

鎌倉初期いらい七〇〇年間、球磨は相良氏の支配地であった。人吉市はその歴史を秘めた織月城跡が清流球磨川に影を映す落ちついた城下町。その風情は「九州の京都」にもたとえられ市内やその周辺には古寺や遺跡が多く、球磨川の両岸には温泉が湧き、名物球磨川下りとともに訪れる観光客も多い。又、球磨盆地でとれる良質米でつくられる球磨焼酎は名物のアユとともに天下の美味。城跡には、「故郷の廃家」「旅愁」の作者犬童球溪の顕彰碑がひそかに立っている。

(写真は織月城跡から人吉市街をのぞむ)

